

事業番号	10 03 11	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	サプライチェーンセンター構築事業				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト 3-2-4 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			担当課	課・室	信州の木活用課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			担当課	E-mail	mokuzai@ref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H25 ~ H26		

1 事業の概要

目指す姿	県産材をを随時、安定的に供給する体制を構築し、集中型木材加工施設など県内の工場が安定的に県産材を活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業を目指す。 成果目標：県内の素材生産量の増加H32に75万m3		
現状	○本県の森林資源を活かしきるため、現在大半が未利用となっている間伐材等を活用しながら、生産性が高く、自立的な林業を緊急に再生する「信州F・POWERプロジェクト」が立ち上げた。 ○集中型木材加工工場(木質バイオマス発電併設)へ安定的な原木の供給体制の構築が課題となっている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：検討中	【左記の説明、根拠法令等】 森林整備加速化・林業再生基金活用事業	
事業内容	① 成果目標 (H25)		
	素材情報管理システムの構築 1式 素材生産量 330千m3		
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H25事業実績
			H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
	サプライチェーンセンター検討委員会	直接	・検討委員会の設置及び開催 4回 ・産学官連携プロジェクト会議の開催 2回
	素材情報管理システム	補助委託	・山側の供給情報の一元管理に向けたシステムの開発支援
	普及啓発	直接	・信州F・POWERシンポジウム(仮称)の開催 1回
			合計 5,368 4,746 3,500

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算			5,368	3,500
	補正予算				
	合計(A)	0	0	5,368	3,500
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)			5,368	3,500
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)			4,746	
概算人件費			0.30		
概算人件費(C)	0	0	2,477	0	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	7,223	3,500	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
素材情報管理システムの構築	0	1	1	達成	1
素材生産量	364千m3	330千m3	437千m3	達成	350千m3

目標に対する成果の状況	素材の需給情報管理は、試行をとおしてブラッシュアップを実施 素材生産目標量は達成
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 原木の安定供給をより確実なものとするため、有識者会議及び普及啓発を継続する。また、新たに持続的な林業経営を推進するため、伐採ガイドラインの作成に取り組む。
--------------------	--